



平成19年10月22日

各位

会社名 富士通フロンテック株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 海老原光博  
 (コード番号 6945 東証第二部)  
 問合せ先 経営企画室長 上宇都清蔵  
 (TEL 042-377-2544)

当社の親会社名 富士通株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 黒川博昭  
 (コード番号 6702 東証第一部)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年7月24日の第1四半期決算発表時に公表した連結及び単独の中間・通期業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

## I. 業績予想の修正

## 1. 連結業績予想数値の修正

(1) 平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

[単位:百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年7月24日発表)	53,000	2,500	1,550	950
今回修正予想(B)	54,100	2,988	1,845	1,208
増減額(B-A)	1,100	488	295	258
増減率(%)	2.1	19.5	19.0	27.2

(ご参考) 前期実績(平成18年9月中間期)	42,134	△153	△794	△503
---------------------------	--------	------	------	------

(2) 平成20年3月期通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

[単位:百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年7月24日発表)	108,000	5,000	3,300	1,800
今回修正予想(B)	107,000	5,600	3,800	2,300
増減額(B-A)	△1,000	600	500	500
増減率(%)	△0.9	12.0	15.2	27.8

(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	106,700	4,288	2,683	1,925
-------------------------	---------	-------	-------	-------

## 2. 単独業績予想数値の修正

(1) 平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日) [単位:百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年7月24日発表)	47,000	900	250	100
今回修正予想(B)	48,416	1,232	340	216
増減額(B-A)	1,416	332	90	116
増減率(%)	3.0	36.9	36.0	116.0
(ご参考) 前期実績(平成18年9月中間期)	40,524	△528	△850	△502

(2) 平成20年3月期通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日) [単位:百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年7月24日発表)	100,000	3,650	2,350	1,450
今回修正予想(B)	99,000	3,900	2,450	1,600
増減額(B-A)	△1,000	250	100	150
増減率(%)	△1.0	6.8	4.3	10.3
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	99,792	3,194	1,984	1,265

## 3. 業績予想修正の理由

### (1) 中間期

今中間期は、連結・単独ともに、国内外の金融システム及びソフト・サービスの売上高が年初の予想以上に好調に推移いたしました。売上高増加による荒利益の増加とコストダウンによる原価改善の効果などにより、利益も当初計画を上回る見込みです。

### (2) 通期

通期では、国内外の金融システム及びソフト・サービスの売上高は上期に引続き順調に推移する予定ですが、流通システムの所要減などにより、前回発表時の売上高より減収となる見通しです。しかしながら、利益につきましては、コストダウンによる原価改善と効率化による費用削減の効果により、増益となる見込みです。

## II. 配当予想の修正

### 1. 配当予想修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末(予想)	年間(予想)
前回予想(平成19年7月24日発表)	6	6	12
今回修正予想	7	7	14
前期実績(平成19年3月期)	6	6	12

### 2. 配当予想修正の理由

当社は、従来から株主の皆様への安定的な利益還元と、事業基盤の安定・強化のための内部留保の充実等を総合的に勘案して利益配分を決定することを基本方針としております。今期につきましては、上記の通り中間期・通期とも業績予想が年初の計画を上回って好調であること並びに過去数年間の配当状況も勘案した結果、株主の皆様のご支援にお応えするため、配当予想を中間期末1円・期末1円、年間計2円の増額修正をするものです。

#### <注意事項>

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況の変化等により、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

以上